○モータースポーツマルチフィールド沖縄条例

(令和2年12月28日条例第27号)

改正 令和7年3月27日条例第11号

(設置)

第1条 市民がモータースポーツに触れ合える機会を提供し、モータースポーツの振興による地域活性化に資するため、モータースポーツマルチフィールド沖縄(以下「フィールド」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第2条 フィールドの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 モータースポーツマルチフィールド沖縄

位置 沖縄市字倉敷152番地8

(指定管理者による管理)

第3条 フィールドの管理は、法人その他の団体であって、市長が指定するもの(以下「指定管理者」という。)にこれを行わせる。

(指定管理者が行う業務)

第4条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

(1) フィールドの利用の許可に関する業務

(2) フィールドの施設及び設備の維持管理に関する業務

(3) 前2号に掲げるもののほか、フィールドの運営に関する事務のうち、市長のみの権限に属する事務を除く業務

(利用時間)

第5条 フィールドの利用時間は、零時から24時までとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、市長の承認を得てこれを変更することができる。

(休場日)

第6条 フィールドは、無休とする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、市長の承認を得て臨時に休場することができる。

(利用の許可)

第7条 フィールドを利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。許可を受けた者(以下「利用者」という。)が許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 指定管理者は、フィールドの管理上必要があると認めるときは、規則で定めるもののほか、前項の許可に条件を付することができる。

3 指定管理者は、その利用が次の各号のいずれかに該当するときは、第1項の許可を与えないことができる。

(1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。

(2) フィールドの施設又は設備を損傷するおそれがあると認められるとき。

(3) 集団的に、又は常習的に暴力的不法行為等を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。

(4) 前3号に掲げる場合のほか、フィールドの管理上支障があると認められるとき。

(利用許可の取消し等)

第8条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、フィールドの利用許可の取消し又は利用の制限若しくは中止を命ずることができる。

- (1) 許可を受けた利用の目的に違反したとき。
- (2) この条例若しくはこの条例に基づく規則又は指定管理者の指示した事項に違反したとき。
- (3) 偽りその他不正の手段により許可を受けたとき。
- (4) 許可に付した条件に違反したとき。
- (5) 前条第3項各号のいずれかに該当するに至ったとき。

2 前項の規定による利用許可の取消し又は利用の制限若しくは中止によって利用者が被った損失については、指定管理者はその責めを負わない。

(権利譲渡等の禁止)

第9条 利用者は、フィールドの利用の権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(利用料金)

第10条 利用者は、指定管理者にフィールドの利用に係る料金(以下「利用料金」という。)を前納しなければならない。ただし、指定管理者が後納を認める場合は、この限りでない。

2 利用料金は、別表に掲げる額の範囲内において、指定管理者があらかじめ市長の承認を得て定めるものとする。

(利用料金の収入)

第11条 市長は、指定管理者に利用料金を当該指定管理者の収入として収受させる。

(利用料金の減免)

第12条 指定管理者は、市長の定めるところにより、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の還付)

第13条 既に納入された利用料金は、還付しない。ただし、指定管理者は、市長の定めるところにより、その全部又は一部を還付することができる。

(原状回復義務)

第14条 利用者は、その利用が終わったとき、又は第8条第1項の規定による利用許可の取消し若しくは利用の中止を命ぜられたときは、直ちに原状に回復しなければならない。ただし、指定管理者の承認を得たときは、この限りでない。

(損害賠償義務)

第15条 利用者は、故意又は過失によりフィールドの施設又は設備等を損壊し、又は滅失したときは、それによって生じた損害を市に賠償しなければならない。ただし、市長が特別の事情があると認めるときは、この限りでない。

(委任)

第16条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して6月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、次項の規定は公布の日から施行する。

(令和3年規則第21号で令和3年4月29日から施行)

(準備行為)

- 2 この条例を施行するための手続その他必要な準備行為は、この条例の施行前においても、行うことができる。

附 則(令和7年3月27日条例第11号)

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から起算して2年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) 第11条を第16条とする改正規定及び次項から附則第4項までの規定 公布の日

(2) 第2条の次に4条を加える改正規定(第5条に係る部分に限る。)、第6条を第10条とする改正規定及び別表の改正規定 公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日

(準備行為)

- 2 この条例を施行するための手続その他必要な準備行為は、この条例の施行前においても行うことができる。

(経過措置)

- 3 附則第1項第2号に掲げる改正規定の施行の日から指定管理者が管理できるようになるまでの間は、改正後の第5条、第10条及び別表の規定の適用については、これらの規定中「指定管理者は、必要があると認めるときは、市長の承認を得てこれを」とあるのは「市長が別で定める時間に」と、「指定管理者」とあるのは「市長」と、「指定管理者があらかじめ市長の承認を得て」とあるのは「市長が別で」と、「利用料金」とあるのは「使用料」とする。

- 4 前項の規定は、附則第1項第2号の施行の日以後の使用料について適用し、同日前に許可を受けているものについては、なお従前の例による。

別表(第10条関係)

1 フィールド利用料金

(1) 専用利用

区分		利用料金
フィールド	1時間につき	100,000円

(2) 共用利用

区分		利用料金
フィールド	1時間につき	2,000円

備考

- 1 「専用利用」とは、競技会、試合、練習又はその他の催物等を問わず、フィールドを独占して利用することをいう。
- 2 「共用利用」とは、専用利用以外の利用をいう。
- 3 利用時間に1時間に満たない端数があるときは、これを1時間に切り上げる。
- 4 フィールドを専用利用する場合は、当該利用時間に限り、多目的室の利用料金は徴収しない。

2 附属設備利用料金

区分	利用料金	
多目的室	1室1時間につき	500円
シャワー	1人1回につき	100円
機械及び器具等	1点につき100,000円以内で規則で定める額	